

おおさか

発行所: 大阪府看護連盟

〒536-0014

大阪市城東区鶴野西2丁目5番25号
ナーシングアート大阪

電話 06-6964-5655

FAX 06-6964-5665

発行人: 前川 マキコ

発行日: 平成21年6月19日

印刷所: 新栄印刷

No.09-2(通-37)

特

集

平成
21年度

通常総会開催

7月4日(土)ホテルニューオータニ大阪にて



「七色の虹のアーチでつなぎたい」

写真 小阪佳代氏

平成21年度 連盟総会に想う	2	平成21年度 予算(案)	6
平成21年度 通常総会プログラム	3	平成21年度 役員候補(案)	7
平成21年度 スローガン(案)	4	後援会長をひきうけて	7
平成21年度 活動計画(案)	4~5	“たかがい恵美子”後援会活動	8

21年度 大阪府看護連盟総会に想う



～看護協会の政策を
実現するため組織力を～

大阪府看護連盟会長

前川 マキコ

新型インフルエンザ発生のニュースに

兵庫、大阪での国内発生に、日々看護の現場で頑張る仲間、さらなる負担がと心配しつつ、何ができると悩みつつ、新潟での看護協会総会開催決定を聞き、空路新潟に入り、マスクをしつつ、代議員席の空席のある中、密度の高い総会を無事終了し、理事退任挨拶に立たれた、たかがい恵美子さんの挨拶に、会場にいた後輩から胸がいっぱいになった、私たちが頑張るからと私に声をかけてくれ、一緒に涙目に。

5月末の連盟総会もハラハラしつつ、開催決定の知らせに上京、若い看護職のみなぎるエネルギー、アイデア、実行力に10時間付き合い、その実行力、演出力、行動力に、"やればできる"と確信、大阪にも青年部立ち上げ構想の中で手ごたえを感じ快い疲労の中で総会に臨み、たかがい候補の決定、第22回参議院選に向けてスタートです。

小さな支部に声の届く支部にと、昨年からの働きかけ、11支部から23支部になり、さらに交渉中です。

過日の新人看護師、新卒看護師対象の研修会には、500人を超える参加があり、熱気あふれる研修会、サインをねだる若者に、快くサインするたかがい先生に、何としても組織力を強めてと心する私でした。

看護協会の政策を実現するために組織力を助けてくださいね。

たかがい恵美子と未来を創る会、
会長に介護老人保健施設から理事長代行の阪本衛さんが引き受けてくださり胸いっぱいです。

来年の勝利を目指して歩みます 未来のために力を。



平成21年度 大阪府看護連盟 通常総会プログラム

日 時 平成21年7月4日(土) 10:00~13:30
 会 場 ホテルニューオータニ大阪

第一部

- 9:30 開 場
 9:50 オリエンテーション
 10:00 開 会
 物故会員への黙とう
 挨拶 大阪府看護連盟会長
 来賓挨拶・来賓紹介・祝電披露
 10:10 議長団選出
 ●平成20年度看護連盟通常総会議事録朗読
 経過報告 ●全国会長会・ブロック別都道府県会長会議
 ●全国会長・都道府県役員・支部長合同会議
 ●都道府県看護協会・看護連盟合同会議
 ●大阪府看護連盟役員会
 ●平成20年度活動報告・支部活動報告
 ●平成20年度決算・監査報告
 審議事項 ●平成21年度スローガン(案)
 ●平成21年度活動計画(案)
 ●平成21年度収支予算(案)
 ●平成21年度役員選出(案)
 新役員紹介および旧役員代表挨拶
 綱領宣言
 連盟の歌斉唱
 11:45 閉 会

第二部

- 11:50 自由民主党大阪府看護連盟支部総会報告
 閉 会
 11:55 終 了

第三部

- 12:00 「たかがい恵美子と未来を創る会」後援会 決起集会
 13:30 終 了

第一号議案 平成21年度 スローガン(案)

**看護政策の実現をめざして
ベツトサイドから政治を変えよう**

第二号議案 平成21年度 活動計画(案)

**変化 → 強化
勝つ組織を作り上げる**

1. 府看護連盟の地域に根ざした活動を促進する
2. 看護管理者への政治参加を促進する
3. 若手会員・無関心看護師の政治参加を促進する

項目	目 標	活 動	手 段・内 容
政治力の強化	政策実現	<ol style="list-style-type: none"> 1) 関連情報を速やかに入手し会員へ伝達する 2) 看護協会とともに陳情・要望活動を行う 3) 看護を支援する国会・地方議員との日常関係を強化する 4) 現場の声を本部を通して国会・地方議員に伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護協会との連携、情報交換、機関紙の配布 ・大阪府、大阪市、国会議員・地方議員その他団体への要望・陳情活動の実施 ・選挙応援や看護を考える地方議員の会との連携 ・「現場の声を聞かせてください」の収集報告
	議会への影響力の強化	<ol style="list-style-type: none"> 1) 第22回参議院議員選挙に向けた活動を行う 2) 次期衆議院議員選挙に向けた体制を整備する 3) 関係団体との連携を強化する 4) 大都市対策を進め、会員数を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・候補予定者の周知 ・活動方針の周知 ・都道府県役員と支部役員・リーダーとの連携強化 ・全施設訪問(会員・非会員を含む) ・看護を考える地方議員の会との連携 ・後援会活動のスタート ・ミニ研修の充実 ・基礎研修の充実 ・施設支部の拡大
	2. 国会への影響力を強める	<ol style="list-style-type: none"> 1) 国会議員との勉強会を実施する 2) 看護問題対策議員連盟への対応を強化する 3) 国会議員の主催する会合へ出席する 4) 看護連盟主催の研修会へ招待する 	<ul style="list-style-type: none"> ・国会議員の開催する国政報告会や研修会への参加 ・看護連総会への参加 ・総会への案内 ・互礼会への案内 ・決起大会への案内
	3. 地方議員への影響力を強める	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「看護を考える地方議員の会」の連携を強化する 2) 地方議員主催の会合・研修会へ出席する 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護問題について勉強会や意見交換会 ・会合・研修会への出席
	4. 中長期的視点に立ち議員候補者を育成する	<ol style="list-style-type: none"> 1) 看護連盟政治アカデミーへの適任者の推薦と支援 2) 卒業生の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・適任者の推薦・支援 ・修了生による研修 選挙活動

項目	目 標	活 動	手 段・内 容	
組 織 の 強 化 ・ 拡 大	組織体制・活動	1. リフォーム連盟に基く組織体制の確立	1) 会員活動を支部中心とし、会員を増やし、一人ひとりの活動を強化する。 2) <u>支部数を増加しきめ細かな支部活動を進める</u> 3) 会員の年齢層別組織の活動を検討し若年層より活動を開始する 4) OB会や施設代表者会の充実・定着を進める	・会員獲得活動の定着 ・会員目標（9,000人） ・都道府県役員・支部役員・リーダーとの連携 ・支部役員を含む拡大役員会を年1回開催 ・ <u>施設支部の増設</u> ・若年層を対象とした政治啓発 ・教育者・看護管理者の政治啓発 ・情報交換・研修
		2. 20歳代会員の育成	1) <u>20歳代会員が主体的に活動する</u>	・ <u>ポリナビワークショップへの支援・研修</u> ・ <u>青年部の立ち上げ</u>
		3. <u>学生会員の獲得と育成</u>	1) <u>学生会員に看護政策の必要性について学ばせる</u>	・ <u>全施設への学生会員申込書の送付及び情報提供</u> ・ <u>ポリナビワークショップ等への呼びかけ</u>
		4. 連盟への理解者を増やす	1) 他団体との連携強化	意見交換
	活 発 な 情 報 流 通	1. 会員の意見を政策提言に活用する	1) 「現場の声を聞かせてください」を集める 2) 機関紙（おおさか）に各支部会員の声を集め掲載する	研修後の記載・回収を徹底及び分析
		2. 会員及び看護職に対する広報活動を推進する	1) 機関紙を発行する 2) HPの運営 3) 連盟に対する会員の理解を深める 4) 政治・選挙に関する会員の理解を深め行動する会員をつくる 5) 看護職議員の活動を周知させる	・機関紙年3回（5月・9月・1月）発行 ・HP広報の充実 ・連盟紹介のCD・DVDの活用、その他各種グッズの活用 ・看護協会のCDの活用 ・施設訪問・未入会施設への訪問 ・各支部議員事務所との連携 ・国政報告の開催、議員事務所との連携、機関紙への掲載
	知 識 の 普 及 ・ 啓 発	1. 研修会活動を積極的に推進する	1) 支部が中心となり研修会を積極的に開催する 2) 都道府県は支部でできない研修を開催し充実を図る 3) 教師が看護政策を基礎教育で教育出来るように働きかける 4) 看護管理者が会議へ看護の代表者を送ることの意義を理解し組織活動を進展させるための研修会を開催する 5) 若手会員の選挙参加促進のための研修会を開催 6) 支部役員の連盟に対する理解を深める 7) <u>会員基礎研修の実施（21年度で会員の100%が受講）</u> 8) <u>選挙活動の推進を図るため研修会を開催する</u>	・支部研修会開催 ・ <u>基礎研修及び研修会開催</u> 100%達成を ・府研修会及び報告会開催 ・若手会員研修・新人研修開催 ・ <u>管理者研修開催</u> （未入会施設 含む） ・ <u>基礎研修開催</u> 本部プログラム ・看護教育者セミナー（8/22） ・支部役員徹底研修（9/5 10/17） ・都道府県別選挙研修（9月～11月）
	組 織 の 適 正 な 運 営 管 理	1. 施設・支部・都道府県・本部・協会の一連した組織活動を推進する	1) 活発な定例会を通して本部・都道府県・支部の連携を強化する 2) 協会との連携を強化し、意思疎通を図る 3) 本部・都道府県・支部間の日常の意見交換を通して意思疎通を図る 4) 支部・施設支部の運営を支援する 5) 50周年記念事業	総会、全国会長会、全国会長会議・協会連盟全国合同会議 都道府県会長・支部長合同会議、ブロック別・協会・連盟会長合同会議 県別会議、都道府県会長会議、ブロック別会長会議、大阪府役員会、支部役員会 開催 ・役員会は原則として月1回 ・月次報告 ・月次報告 ・本部記念式典5月29日
		2. 事務局の運営を適正に行う	1) 会員を適正に管理する 2) 財政を適正に管理する 3) 職員を適正に管理する	・会員管理システムの推進
	会 員 の 福 祉	1. 慶弔への対応	1) 規約に基づき対応する	・災害見舞い・受賞者・物故者への慶弔 ・お祝い・その他
2. 諸問題への対応		1) 専門家と相談の上、速やかに問題解決する	・自由民主党弁護士団との連携	

第 三 号 議 案

平成21年度 収支予算(案)

自 平成21年4月 1 日

至 平成22年3月31日

(収入の部)

(単位：円)

項 目	予 算 額	前年度予算額	差 額	備 考
I 会 費	27,000,000	27,000,000	0	@3,000×9,000人
II 賛 助 会 費	200,000	200,000	0	@1,000×200人
III 研 修 会 会 費	1,000,000	1,000,000	0	
IV 助 成 金	13,404,500	14,800,000	△ 1,395,500	
V 広 告 料	100,000	100,000	0	
VI 雑 収 入	1,000	1,000	0	
当期収入合計(A)	41,705,500	43,101,000	△ 1,395,500	
前期繰越収支差額	28,282,464	20,908,087	7,374,377	
収入合計(B)	69,987,964	64,009,087	5,978,877	

(支出の部)

(単位：円)

項 目	予 算 額	前年度予算額	差 額	備 考
I 会 議 費	4,400,000	3,650,000	750,000	
総 会 費	1,800,000	1,350,000	450,000	
役 員 会 費	2,600,000	2,300,000	300,000	
II 事 業 費	45,980,000	41,000,000	4,980,000	
機 関 紙 発 行 費	3,500,000	3,500,000	0	
活 動 費	25,980,000	23,000,000	2,980,000	
教 育 費	6,500,000	5,000,000	1,500,000	
組 織 対 策 費	10,000,000	9,500,000	500,000	
III 運 営 維 持 費	19,600,000	19,300,000	300,000	
人 件 費	15,000,000	15,000,000	0	
需 給 費	4,600,000	4,300,000	300,000	
IV 予 備 費	7,964	59,087	△51,123	
当期支出合計(C)	69,987,964	64,009,087	5,978,877	
当期収支差額(A)-(C)	△ 28,282,464	△20,908,087	△7,374,377	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

第 四 号 議 案

役 員 選 出

平成21年度 改選役員候補(案)

副 会 長	宮 地 緑	東 淀 川 支 部	樋 口 和 代
幹 事 長		大 道 会 支 部	柴 田 まゆみ
幹 事	高 浜 真紀子	暁 明 館 支 部	浅 岡 和 正
市 北 支 部 長	橋 口 富 枝	千 船 支 部	井 上 裕美子
市 東 支 部 長	津 山 寿 子	枚 岡 病 院 支 部	松 本 益 美
市 西 支 部 長	交 渉 中	千 里 中 央 支 部	永 津 八代子
堺 支 部 長	榎 山 久 美		



後援会長をひきうけて

「たかがい恵美子と未来を創る会」に賛同～期待します!!

たかがい恵美子後援会長 阪本 衛

たかがい恵美子さんのご決断に深甚なる敬意を表し、全面的に支持したいと思います。

前川会長の熱き思いとたかがい女史の看護のプロとしての考え方～生き方に共鳴し、大任ではありますがお引き受けさせていただきました。

日本の高齢化は予想を超えるスピードで進み、道徳教育や社会教育だけで解決できるような簡単な事態ではなくなっています。現在介護老人保健施設経営に身を置く私にとって、介護・医療の問題は家族だけで対応できる問題ではなく、社会全体で負うことが必要不可欠の課題と痛感しています。その為にも政治の果たすべく役割は大きいと思います。

たかがいさんは、正義を愛し人格識見ともに優れ、看護職としての良識と勇気を持った方です。仲間が国政の中枢にいるというだけでどんなにか心強く、救われる思いが致します。

政治は力だと言われます。たかがい女史には「政治家としての醍醐味」を是非とも味わっていただきたく、そして豊かな未来実現のために皆様方の心強いお力添えを何卒よろしく願い申し上げます。

私自身、先頭に立って頑張ります。



右の片エクボが魅力的で可愛い方です。

プロフィール

1942年生まれ、東大阪市(布施)出身。富士銀行～みずほ銀行～銀行関連会社～。平成18年4月より現職。
 ○銀行では、大阪・東京・神奈川・名古屋・高松・広島地区勤務を通じ、数多くのお取引先の方々や音楽を共にした仲間との魅力ある〈出会い〉の中で、思う存分自由闊達に仕事をさせていただいたこと。富士銀行に勤務したことに、大きな誇りと無上の喜びを感じています。
 ○信条 *一生勉強! 一生青春! *朝は希望をもって起き、昼は努力に生き、夜は感謝に眠る、掌を合わせ、ありがとう!と思う伴せ!

後援会 活動

名称

たかがい恵美子と未来を創る会



組織と構成

会長 阪本 衛
 副会長 地方議員の会から
 支援団体から
 幹事長 連盟会長
 幹事 府連盟役員全員・支部長全員
 会計 連盟会計
 構成員 会員

後援会連絡所は府連盟におく
 電話 06-6967-3677

活動

後援会の会員拡大

1. 名簿を集める
8月までに、会員数×10倍ほしい
アンフィニー会員は後援会員とする

2. メールアドレスを集める件
目標数 —— 会員数×2

決起集会開催

7月4日(土曜日)
 13時から13時30分
 ホテルニューオオタニで

決起集会

日時 2009年7月4日(土)
 12時から13時30分
 場所 ホテルニューオオタニ大阪
 主催 たかがい恵美子と未来を創る会

決起集会タイムスケジュール

1. 挨拶 —— 阪本会長
2. 候補の紹介 —— 本部から
3. たかがい候補のスピーチ
4. 決意の言葉
会員代表3名(若者、OB、支部長代表)
看護を考える地方議員代表
国会議員
支援団体から
5. 歌と踊り
6. 閉会の挨拶



サインをもらった笑顔の看護学生▶



平成21年5月7日「看護を考える地方議員の会」合同研修会実施

編集後記

平成21年度日本看護連盟通常総会が5月29日(金)に開催されました。第22回参議院選挙の組織代表は、たかがい恵美子氏に決定しました。

たかがい恵美子さんは、自己紹介と立候補の決意を「私は1年間全国を回ってみて、絶対に看護職が笑って楽しく仕事ができるような環境をつくりたいと思いました。」と力強く語られ、その時かすかに目に光るものがあったのが印象的でした。

総会の後、日本看護連盟創立50周年記念式典が挙行され元総理大臣小泉純一郎議員がお祝いの挨拶に駆けつけてくださいました。これで、会場がどれだけ沸いたことでしょう。

何か言い知れぬ力がみなぎったように思います。すばらしいひとときでした。

I・T